

令和 7 年度

定期

高齢者インフルエンザ予防接種

65歳以上の方および心臓や腎臓等に疾患がある60歳～65歳未満の方が毎年定期接種として受けるものです。

どんな人が受けられるの？

- ① 65歳以上の方。
- ② 60歳以上65歳未満で心臓や腎臓または呼吸器に疾患がある方。

いつどこで受けられるの？

令和7年10月1日～令和8年3月末日まで沖縄県医師会加盟の病院および県立北部病院、県立中部病院、県立南部医療センターで受けられます。
(かな病院、おくまクリニック、きんクリニックもふくまれます)

お金はどの位かかりますか？

自己負担額は1,000円です

予防接種を受けるには何が必要ですか？

- ① 予診票
- ② 医療保険の確認ができるもの
(マイナ保険証、資格確認書等)

予防接種を受けることで体にどんな影響がありますか？

まれに予防接種後30分以内に意識がなくなったり、呼吸困難(息苦しくなる)やジンマシンなどが現れることがあります。また、2～3日中に発熱や頭痛、注射した部分が赤く腫れたり、痛んだりすることがあります。

※ 接種希望の方はお早めにおねがいします

注意

予診票はできるだけ、自宅で記入して、病院に持って行ってください。予診票を書かないで持っていくと、接種に時間がかかり、混雑を招きます。予診票を無くされた方は、役場健康福祉課の窓口にて再発行いたします。

※ 接種を希望される方は、医師の診察の後、予診票への署名が必要です。
代理で署名される場合は、家族の方が病院へ付き添うようお願いします。

問い合わせ先 → 宜野座村役場 健康福祉課 ☎ 098-968-3253

発行日 R7.10月

インフルエンザ予防接種のお知らせ

1.インフルエンザと合併症

患者さんのせきやくしゃみにより空気中に浮かんだり手についたインフルエンザウイルスが気道に感染します。感染して1～5日すると、だるくなったり、急な発熱、のどの痛み、せきやくしゃみなどの症状が出始めますが、普通は約1週間で治ります。しかし、お年寄り、赤ちゃん、免疫の低下している人や大人でも体力の弱っている人などが感染した場合には、重篤な経過(肺炎、死亡など)をたどることがあり、注意が必要です。

2.ワクチンの効果と副反応

ワクチン接種を受けていれば、インフルエンザに感染しても症状が軽く済みます。また、重症化して入院することを防ぐ効果は30～70%程度といわれています。

ワクチン接種に伴う副反応として、発熱や、注射部位が赤くはれたり、硬くなったりすることがあります。発現頻度は、発熱は100人に数人位、赤くはれたりするのは10人に1人位です。ごくまれですが、ショックやじんましん、呼吸困難などの副反応を起こすこともあります。

3.予防接種を受けることが適当でない者

次のいずれかにあてはまる場合には、接種を控えてください。

- (1) 接種当日、発熱(37.5℃以上)がある場合
- (2) 重篤な急性疾患にかかっている
(重篤かつ急性の疾患に罹患している場合にはかかりつけ医にご相談ください)
- (3) 予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーショックを呈したことがある
(通常接種後30分以内に出現する呼吸困難や全身性の重いアレルギー反応を起こしたことがある)
なお、卵等でアナフィラキシーショックを起こした既往歴のある方も予防接種はできません
- (4) インフルエンザの予防接種で、接種後2日以内に発熱のみられた者及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある場合
- (5) その他、予防接種を行うことが不適当な状態にあると医師が判断した場合

4.次の方は接種前に医師にご相談ください

- (1) 心臓、腎臓又は呼吸器の機能に身近の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する者
- (2) ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者
- (3) 薬の投与または食事(鶏卵、鶏肉など)で発疹が出たり異常をきたしたことがある者
- (4) 過去にけいれん(ひきつけ)の既往歴のある方
- (5) 気管支喘息のある方
- (6) 妊娠している方
- (7) 出生時に未熟児で発育の悪い方(接種される方がお子様の場合)
- (8) 発育が悪く、医師、保健師の指導を受けている方(接種される方がお子様の場合)

5.接種後は以下の点に注意してください

- (1) 接種後30分間は、アレルギー反応(息苦しさ、じんましん、せきなど)が起こることがありますので、医師とすぐ連絡が取れるようにしておきましょう。
- (2) 副反応(発熱、頭痛、けいれんなど)の多くは24時間以内に出現することが知られています。接種後1日は体調に注意しましょう。万が一、高熱やけいれん等の異常が出現した場合は、速やかに医師の診察を受けてください。
- (3) 接種後の入浴は問題ありませんが、注射部位をこすることはやめましょう。
- (4) 接種当日はいつも通りの生活をしてください。但し接種後は接種部位を清潔に保ち、接種当日は激しい運動や大量の飲酒は避けてください。